

■主要諸元

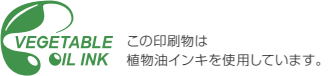
名称			ジョンディア乗用型トラクター		
販売型式名			JD-6120M		
区分			ECS(FP)X(HY)4 EAS(FP)X(HY)4		
駆動方式			4輪駆動		
機体寸法	全長	(mm)	4800		
	全幅	(mm)	2240		
	全高	(mm)	2850		
	最低地上高	(mm)	360		
機体質量			(kg)	6210	
エンジン	型式名		4045HL290		
	種類		水冷4サイクル4気筒直噴ディーゼル		
	総排気量		(L) [cc]	4.530[4530]	
	定格出力 / 回転速度 (ECE-R120)		(kW [PS]) / rpm	88[120]/2100	
	最大出力(ECE-R120) ※IPM装備の場合は、IPM作動時		(kW [PS])	107[145]	
	使用燃料		ディーゼル軽油		
	燃料タンク容量		(L)	175	
	DEFタンク容量		(L)	19	
走行部	タイヤ	前輪	340/85R28		
		後輪	420/85R38		
	軸距		(mm)	2400	
	トレット幅	前輪	(mm)	1810	
		後輪	(mm)	1820	
	クラッチ方式		湿式多板油圧式		
	ブレーキ方式		湿式ディスク		
	かじ取り方式		全油圧パワーステアリング		
	変速方式		電気式リバーサ・パワーシフト		
	変速段数		(段)	C仕様 前進24 後進24 A仕様 無段	
	走行速度	前進	(km / h)	C仕様 1.5～34.0 A仕様 0.05～34.0	
		後進	(km / h)	C仕様 1.6～34.0 A仕様 0.05～30.0	
	最小旋回半径		(m)	4.4	
リヤPTO	回転速度		(rpm)	540・540E・1000	
	軸径		(mm)	35(6 または 21 スプライン)	
リヤ 作業機 昇降装置	制御方式		ポジション・ドラフト・ミックスコントロール		
	装着方式		3点リンク(カテゴリ2/3N形)		
	リフトシリンダー径		(mm)	80	
	油圧揚力	最大(ボール点)	(N) [kgf]	55900[5700]	
全工程(610mm後方)(N)		[kgf]	35300[3600]		
全工程(1800mm後方)(N)		[kgf]	21570[2200]		
フロント 作業機 昇降装置	装着方式		F仕様：3点リンク(カテゴリ3N形)		
	油圧揚力	最大(ボール点)	(N) [kgf]	43150[4400]	
		全工程(ボール点)	(N) [kgf]	32360[3300]	
フロント PTO	回転速度		(rpm)	FP仕様：1000rpm	
	軸径		(mm)	35(6スプライン)	
ROPS	型式名		CG729		
	種類		安全キャブ		
型式名			—		
安全装備検査合格番号			—		
小型特殊型式認定番号			—		
運転免許			大型特殊(農耕用)		

※この主要諸元は改良などにより、予告なく変更することがあります。  
※この主要諸元は、ジョンディア社の情報に基づくものであり、実測値と異なる場合があります。

ヤンマーアグリ株式会社  
〒702-8515 岡山県岡山市中区江並428  
yanmar.com



このカタログの仕様は、改良などにより、  
予告なく変更することがあります。



- ⚠ 安全に関するご注意**
- ご使用の際は、取扱説明書をよく  
お読みのうえ、正しくお使いください。
  - 無理な運転は商品の寿命を縮め、  
故障・事故の原因となることがあります。
  - 故障・事故を未然に防止するため、  
定期点検は必ずおこなってください。
  - 保証書はご購入の取扱い店で  
必ずお受け取りください。

■主要装備

名称			ジョンディア 乗用型トラクター	
販売型式名			JD-6120M	
区分			ECS(FP)X(HY)4 EAS(FP)X(HY)4	
エンジン	IPM(パワーブースト) +20馬力		○	
	DOC(ディーゼル酸化触媒)		○	
	SCR(選択触媒還元)		○	
トランス ミッション	コマンドクワッドプラス		○(C仕様)	
	オートパワー		○(A仕様)	
	自動4輪駆動		○	
キャビン	自動デフロック		○	
	フロントガラス	パノラマ(1枚)	○	
	コマンドアーム		○	
	エアコンフォートシート		○	
	ルーフハッチ(ガラス付き)		○	
	電源取出し(パワーストリップ 6連・3極)		○	
	USB充電ソケット		○	
	7極信号取出し ※ISO11786に準拠		○	
	教習シート		○	
	収納ボックス(左コンソール)		○	
	ステップライト		○	
サスペン ション	サイドミラー(伸縮式・ワイドミラー)		○	
	トリプルリンクサスペンション		○	
油圧	油圧 システム	PFC(圧力・流量補正システム)		○
	メイン ポンプ	114L/分		○
	油圧 取出し	リヤSCV	3系統	○
			種類	電気式 450系統
		リヤ油圧取出し	パワービヨンド	○
		フロントSCV	1系統	○(F仕様)
	電気	オルタ ネーター	200A	
作業灯		ボンネットフロントコーナー(2灯)		○
		フロントルーフ		○(4灯)
		側方ルーフ(2灯)		○
		リヤルーフ		○(4灯)
		種類		LED
その他	iTEC Basic(枕地制御システム)		○	
	油圧トップリンク		○	
	外部3Pスイッチ		○	
	外部PTOスイッチ		○	
	外部SCVスイッチ(3連目用)		○	
	フロントヒッチ・PTO		○(FP仕様)	
	ISOBUSレディ		○	
	GreenStarレディ		○	
	オートトラックレディ		○(X仕様)	
	レシーバ(精度SF1:±15cm)		○(H仕様)	
	自動操舵解除コード		○(Y仕様)	
	ブレーキ	パワーブレーキ		○
	ウエイト	ベースウエイト	110kg	○(F仕様除く)
フロントウエイト		50kg×10枚	○(F仕様除く)	
ピックアップ ウエイト		900kg	○(F仕様)	

商品についてのご意見、ご質問は下記へ…



ジョンディアトラクター

# JD-6120M Special Edition

120PS



プレミアムエディションに匹敵する便利な機能を搭載。前方視界性、小回り旋回、  
ノークラッチ変速・停車の標準機能に加え、ワンランク上のスーパーエアコン  
フォートシートやコマンドアーム、電気式油圧取出しを装備！ 快適性、操作性  
をさらに追及！



自動操舵に対応した油圧式の操舵装置が組み込まれたAutoTrac Ready仕様！  
オプションのSF6000レシーバ、GS4240モニターを購入することで、オートトラック(自動操舵) が使用できます。

## Engine | エンジン

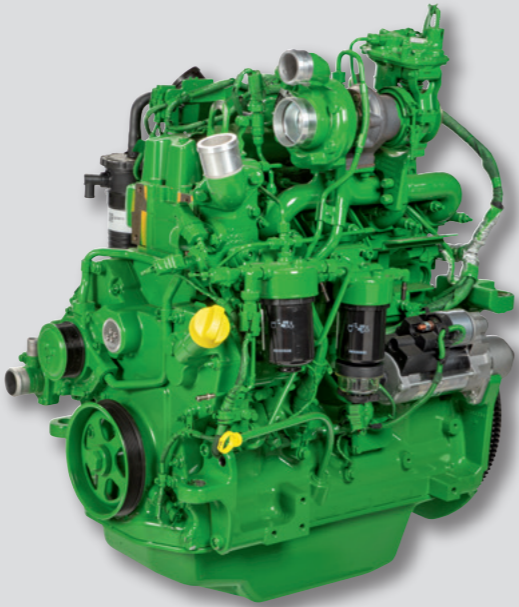
# Powerful

負荷に応じて、馬力がアップ

### IPMモード (Intelligent Power Management)

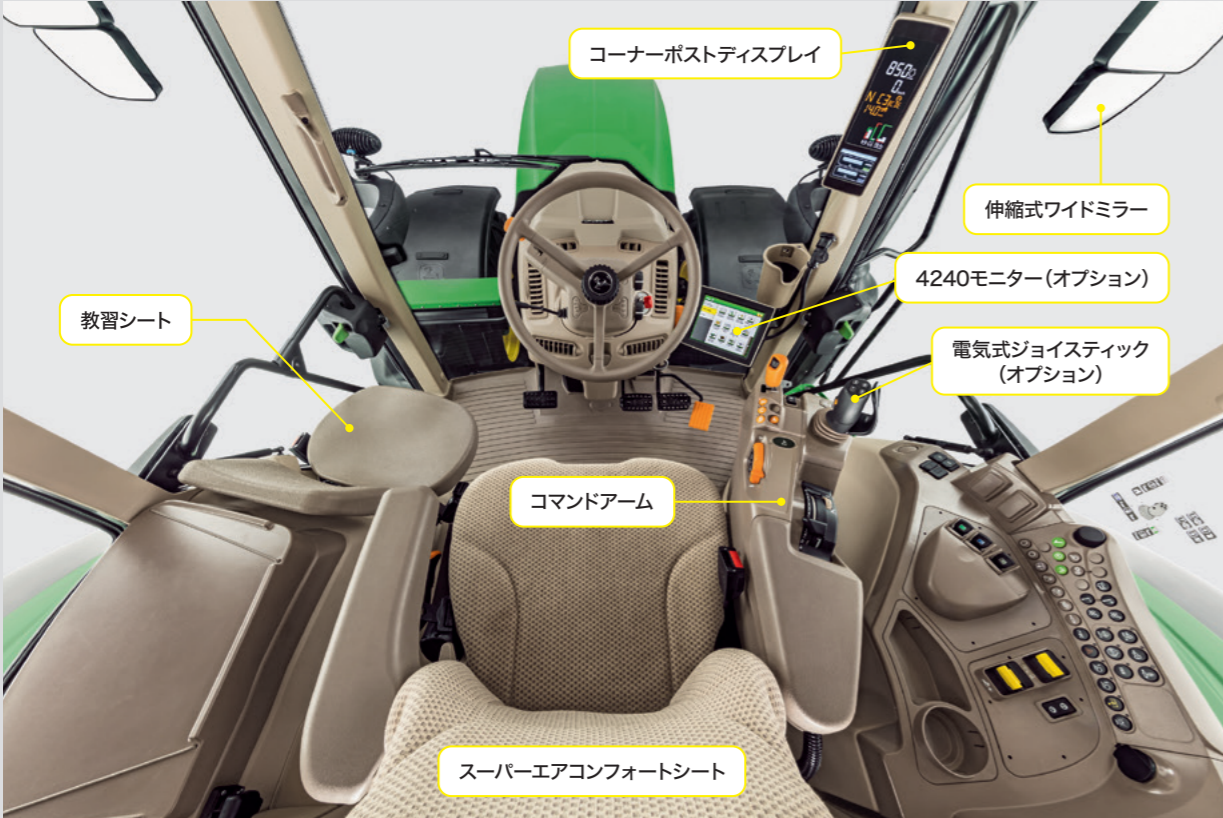
PTOモード (車速1km/h～)・けん引モード (車速15km/h～)の2つのモードがあり、それぞれの作業時に自動で切り替わります。作業負荷に応じて最大20馬力のパワーブーストを発揮。作業負荷の大きくなる傾斜地や硬い土質のほ場でも作業速度を落とすことなく効率良く作業ができます。

	定格出力	IPM作動時定格出力
JD-6120M	120PS	→ 140PS



## Cabin | キャビン

広々とした作業空間に、ワンクラス上のスーパーエアコンフォートシートとコマンドアームの装備により、快適性、操作性を向上。作業の疲れを軽減します。



※写真はヨーロッパ仕様のため、国内仕様と異なる場合があります。

### スーパーエアコンフォートシート

体格や作業内容に合わせてシートを細かく調整できるので、長時間作業でも快適です。シートは左右15度回転し、トラクターへの乗降がしやすく、また後方の確認をしながらの作業もラクに行えます。

	項目	機能
エアサスペンション	上下方向	○±50mm
	前後・横方向	○
旋回		±15°
	重量	自動
調整	シート高さ調整幅	80mm (エアアシスト付き)
	背もたれ位置	○
	背もたれエクステンション	○
	シートクッション傾き・深さ	○
腰サポート		エア式
シートヒーター		○

### ガラス付きルーフハッチ

ローダー作業で広い視界性を確保できます。



## Transmission | トランスミッション

ボタン×ダイヤル式レバーで自在に操れる

### Command Quad Plus

コマンドクワッドプラス (C仕様) ※クリープギアなし

抜群の操作性と作業性！完全ノークラッチで自動機能も進化！

① 副変速ボタン 用途に合わせて5つのモードから選択。

モード 選択速度の幅／主な用途

A	1.5～2.7km / PTOを使った耕起作業
B	3.7～6.5km / PTOを使ったけん引作業 (ローダ、スプレイなど)
C	6.0～10.6km / その他のけん引作業 (播種、モア、施肥など)
D	9.8～17.3km / 運搬作業、道路走行
BF	3.7～34.0km / 運搬作業、道路走行

※モードE, FはBFモード選択時のみ使用可能な移動走行用モードです。BFレンジで走行する場合、トランスミッションはBレンジとFレンジの間で自動的にレンジの変更を行います

副変速	主変速
6段 (A,B,C,D,E,F) × 4段 = 24段 (前後進)	

### ② 最高速度設定ダイヤル

ダイヤルで副変速のそれぞれのモードの最高速度を簡単に設定。設定内容はコーナーポストディスプレイで確認。

主変速レバー

### ③ マニュアルモード

主変速はレバー1本で操作が可能。クラッチペダルの操作がいらす、簡単に主変速4段の切替えができます。



### ④ オートモード

PTOの『入』『切』に応じて、エンジン回転と車速を自動で制御。能率よく高精度な作業ができます。

#### ・PTO作業の場合

負荷が大きいと自動で車速を減速しエンジン回転を維持。負荷が回避されると元の車速に自動復帰します。

#### ・PTOを使用しない場合

負荷が大きいと自動でエンジン回転数を上げ車速を維持。負荷が回避されると設定した車速とエンジン回転数に自動復帰します。

### クラッチペダルを踏むことなく簡単に停止

#### オートクラッチ

走行中にクラッチペダルを踏むことなく、ブレーキペダルの操作のみで停止が可能。自動車のオートマチック車感覚で、ほ場間をラクに移動することができます。ペダルから足を離すと、現在指示されている速度まで自動的に加速します。また作業機装着時の半クラッチ操作も、ブレーキペダルのみで行えます。



## Suspension | サスペンション

乗り心地を高めたサスペンション

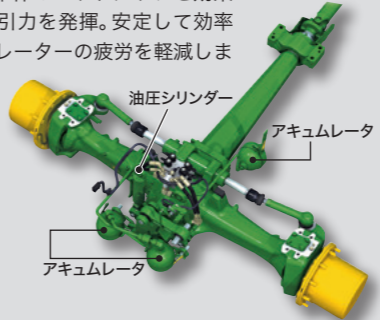
### TLS (トリプルリンクサスペンション) (S仕様)

作業時の効率性と快適性を左右するサスペンション。6Mでは、シャーシに3か所で固定するトリプルリンクサスペンション (TLS) を採用。重けん引作業でも車体のヘッドアップを効果的に抑制します。これによって、前輪の接地性が高まり、強いけん引力を発揮。安定して効率の高い作業を行うことができ、快適な乗り心地にもつながり、オペレーターの疲労を軽減します。



#### メカニカル式キャブサスペンション (S仕様)

エンジン・トランスミッション・シャーシ、さらに路面やほ場から伝わる振動を低減し、長時間作業を快適に行えます。



## Interior・Exterior | インテリア・エクステリア



#### 電気式油圧取出し

オイル流量と作業時間をコーナーポストディスプレイで設定できます。設定後、スイッチ操作で、外部油圧操作が行えます。



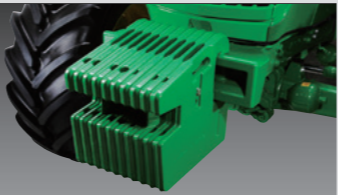
#### 外部リモートSCV・3P・PTOスイッチ

キャビンの外で、SCV・3P・PTOを操作できます。外部SCVは油圧トップリンクの操作で使用します。



#### 油圧式トップリンク

トップリンクの長さ調整が油圧で操作できるので、作業機姿勢調整や作業機の着脱などをラクに行えます。



フロントウエイト ※FP仕様は除く  
ベースウエイトとフロントウエイトを装備



#### 作業灯

LED作業灯 (フロント6灯、側方2灯、リヤ4灯) により夕暮れ時や夜間作業でも明るく周囲を照らします。

変速のショックなく、最適な速度で作業可能

### Auto Power オートパワー (A仕様)

ワンレバー・ワンダイヤルで“ノークラッチ無段変速”。

レバー1本の簡単操作で、0.05km/hから、作業やほ場の条件に合わせて、最適な車速をより簡単に設定できます。また、ノークラッチ無段変速なので、ショックのないスムーズな増減速ができ、快適に走行。高能率・高精度作業が行えます。



### ■ トランスミッションモード設定

コーナーポストディスプレイで、“マニュアル”と“オート”の2種類のトランスミッションモードを選択できます。

・マニュアルモード …エンジン回転数・車速を手動で設定。

・オートモード ……PTOの『入』『切』に応じて、エンジン回転と車速を自動で制御。能率よく高精度な作業ができます。

#### ・PTO作業の場合

負荷が大きいと自動で車速を減速しエンジン回転を維持。負荷が回避されると元の車速に自動復帰します。

#### ・PTOを使用しない場合

負荷が大きいと自動でエンジン回転数を上げ車速を維持。負荷が回避されると設定した車速とエンジン回転数に自動復帰します。

■ オートクラッチ 左記コマンドクワッドプラスと同じ機能

## Full-frame | フルフレーム

耐久性が高く、複合作業・けん引作業で威力を発揮！

### フルフレーム構造

軽量ながら重負荷に対応し、重量作業機とのベストマッチングをはかったフルフレーム構造。頑強なフレームが機体への負荷を吸収します。また、フレームにエンジンをマウントし、オペレーターに伝わる振動・騒音を低減。さらに、重量は軽量設計ながら、最適な前後重量バランスにより、けん引作業で大きな力を発揮します。



安定性と耐久性にこだわった機体設計により、効率的な作業を実現。